

『社会で強く生きぬく子どもの育成』

もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう

第003号

令和7年5月2日

学校だより『ふこの』

大東市立深野小学校

校長 世尾 秀和

◆学校教育計画について

深野小学校では、昨年度までのよい活動を継続しながらも、今年度より新たに「社会で強く生きぬく子どもの育成」という教育目標を掲げ、以下のようなスローガンも加えて、よりよい学校経営をめざしてまいります。

また、小中9年間を見据えて、深野中学校、谷川中学校の重点目標なども意識して連携強化を図ってまいります。下記にある教育計画に基づく活動を学校生活の様子とともに、ホームページや学校だより等を通してご案内できればと考えております。最終的に各校区に設置されている学校運営協議会という学校運営に必要な支援などを協議する集まりの中で教育計画を承認いただき、地域の方々のサポートもいただきながら、学校づくりをすすめていきます。

令和7年度 深野小学校学校教育計画

教育目標 『社会で強く生きぬく子どもの育成』
～挑戦する勇気が未来を拓く、生きる力を育てよう～

スローガン 『もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう ～夢をもとう～』

めざす子ども像

- (1) 自ら学び、主体的に行動できる子
- (2) 命を大切に、いじめや差別を許さない子
- (3) 友だちの思いを受け止め、力を合わせ、楽しく活動できる子

めざす学校像

- (1) 安心、安全な学校
- (2) 子どもたちも教職員も一生懸命楽しむ学校
- (3) 子どもたちの可能性を見つけ、引き出し、伸ばせる学校

重点目標

- (1) 学ぶ力の育成
- (2) 豊かな心の育成
- (3) つながる力の育成
- (4) 信頼される学校づくり

◆4月が終わりました、GW中も規則正しく

4月が終わりました。1か月間、新しい学年、新しい環境で過ごしてきた中、お子さまもいろんな緊張もあったかと思います。ゴールデンウィークに入り、よいタイミングでのお休み時間でもあるかと思います。しかしながら規則正しい生活が少し乱れてしまうのもこのゴールデンウィークでもありますので、ご家庭においても休み期間中も継続して規則正しい生活ができるよう、特に早寝早起きなどお子さまが大型連休あけに学校生活の再開がうまくできるよう、お声かけいただければ幸いです。

学校においてもゴールデンウィーク明けはなかなか学校生活のリズムに戻りづらいかと思いますので、子どもたちの様子を見守りたいと思います。また、5月以降は各学年で校外学習などが始まります。保護者の皆さまには荷物のご準備やお弁当作りなどご協力いただくことも多々あるかとは思いますが、引き続きよろしくお願いいたします。

早寝、早起き、朝ごはん

◆『非認知能力』を伸ばすことも大切

『非認知能力』という言葉聞いたことがありますでしょうか。非認知能力とは学力テストや知能テストで測定し、指標化して「認知」できる能力ではなく、積極性や粘り強さ、リーダーシップやモチベーションの高さといった数値では測定しづらい能力のことで、個人の人生に大きく影響するとも言われています。

たとえば、意欲をもって何かに取り組んだり、好きなモノに夢中になり、自分の希望を叶えたりするために、努力や調整を身につけることは非認知能力を高めることにも繋がります。また、自制心とやり抜く力も重要な非認知能力です。自分の目の前の誘惑に負けずに我慢すること、耐える力があると将来、大人になったときに冷静で、よい判断ができるのではないのでしょうか。

現代社会の子どもたちは「自己有用感」・「自己肯定感」が課題とも言われています。自分に自信をもって前向きに取り組める深野小学校の子どもたちであってほしいと願っています。子どもたちには「夢をもとう！」と全校の児童朝礼でも声をかけています。夢や目標を見つけることが非認知能力を高めていくことに繋がればと考えています。ご家庭でも一度、非認知能力について検索してみてください。いろんな学校活動を通して、子どもたちの非認知能力が高まるよう、今後も努めてまいります。